

xTOOL

xTool Apparel Printer用内
部湿度モジュール



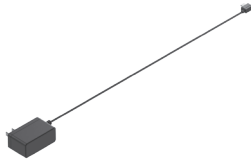
クイックガイド

内容物一覧	01
製品の概要	01
本湿度モジュールのご紹介	01
本湿度モジュールの使用方法	02
メンテナンス	10

内容物一覧



xTool Apparel Printer
用内部湿度モジュール



電源アダプタ



クイックガイド



安全上のご注意

製品の概要

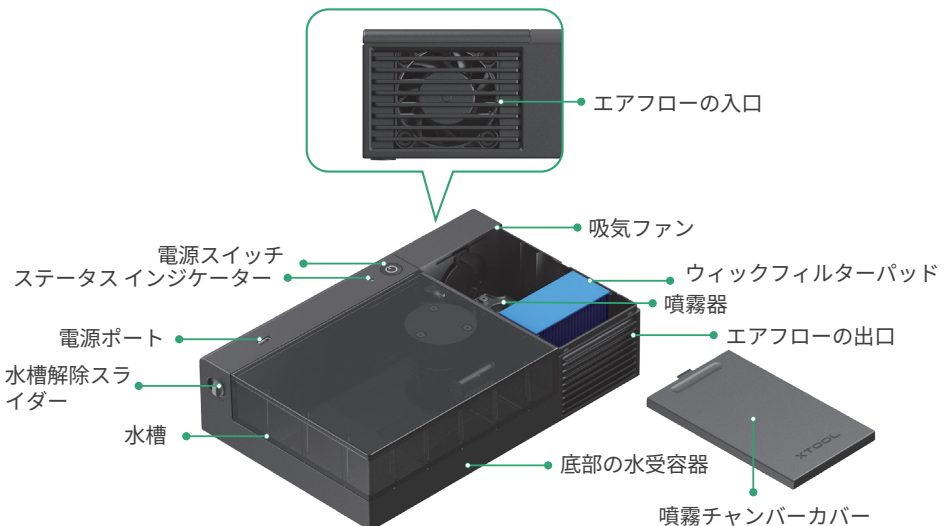
本湿度モジュールは、xTool Apparel PrinterおよびxTool Apparel Printer Plus用に特別に設計された専用モジュールです。超音波技術と冷却蒸発技術技術を統合した本湿度モジュールは、DTF (ダイレクト・トゥ・フィルム) プリンター内部の加工領域の湿度を効果的に上げます。

推奨される使用条件:



- 周囲相対湿度が50%未満の場合は、印刷品質を大幅に改善するため、本湿度モジュールをオンにすることをお勧めします。
- 周囲相対湿度が70%を超える場合は、過剰の湿度による印刷品質への影響を防ぐため、本湿度モジュールをオフにすることを強くお勧めします。

本湿度モジュールのご紹介



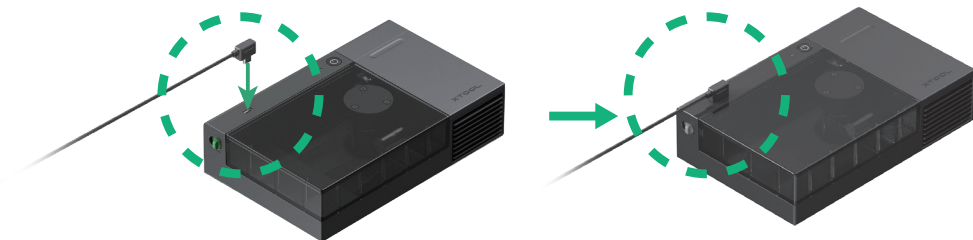
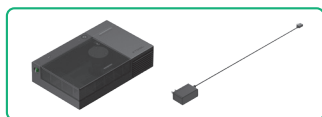
インジケータの説明

ステータスインジケータ	機器のステータスに関する説明
点灯	機器は正常に動作しています。
点滅	水槽が空です。
消灯	機器の電源がオフか、プラグが取り外されています。

本湿度モジュールの使用法

1 本湿度モジュールを取り付ける

(1) 電源アダプターを湿度モジュールの電源ポートに接続してください。

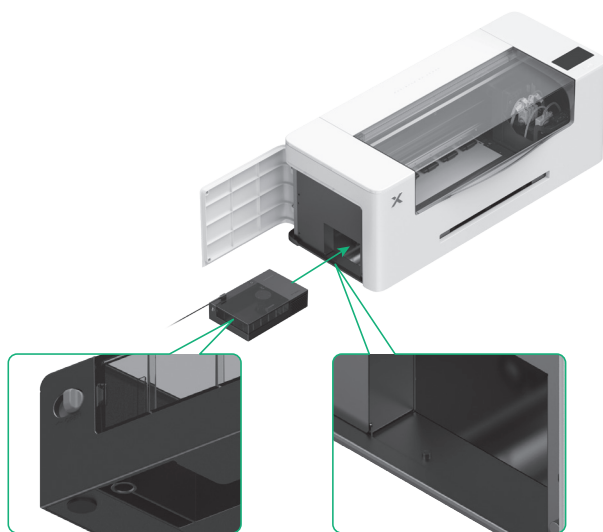


電源ケーブルがプリントモジュールに接触しないよう、本体内部でケーブルを束ねないでください。

(2) プリンターの左側パネルを開きます。



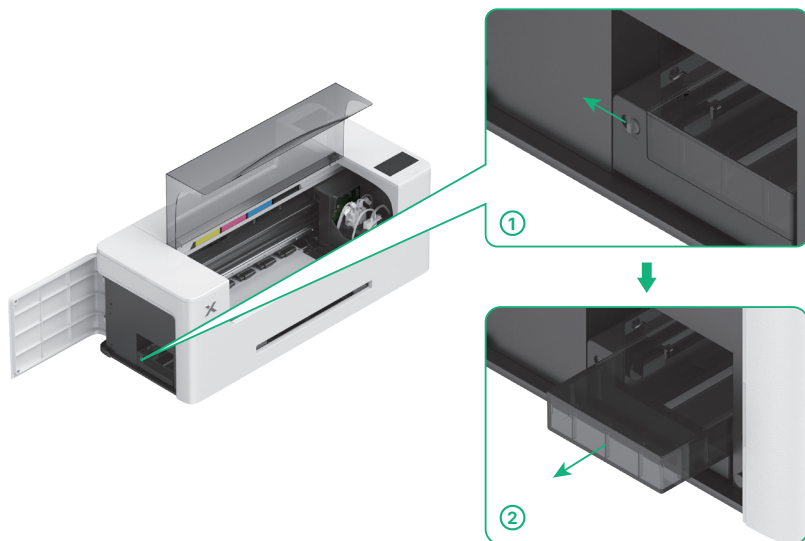
(3) 本湿度モジュールをプリンターに水平方向に挿入し、モジュールの排気口と吸気口がプリンター内部に向いていることを確認します。本湿度モジュールがプリンター内部にぴったり収まり、固定されるまで、内側に向かって押し込みます。



本湿度モジュールの左下隅にある凹み穴が、プリンター取り付け位置の左側から突き出ているねじの位置と合っており、ねじにしっかり固定されることを確認します。

2 水槽を準備して水を充填する

(1) 水槽解除スライダーを左端に移動すると、水槽が自動的に押し出されます。



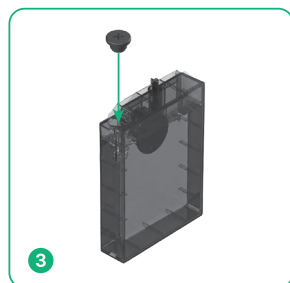
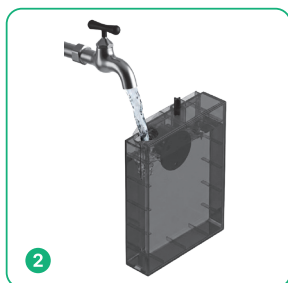
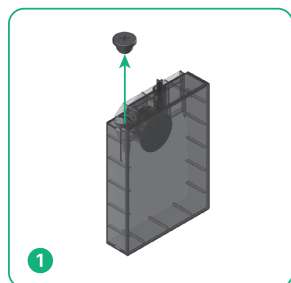
(2) 水槽の側面にあるシリコンプラグを抜いて、水槽に水を充填します。水を充填したら、シリコンプラグを所定の位置にしっかりと再挿入します。

必ず清潔な水道水を使用してください

■ 地域の水道水中に白い物質（スケール）が生じやすい場合は、処理水または軟水を使用することをお勧めします。

■ 湿度モジュールの霧出力に影響を及ぼす可能性があるため、精製水や蒸留水を使用しないでください。

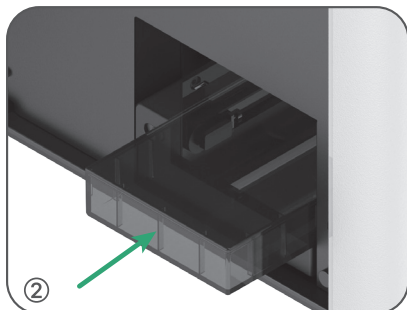
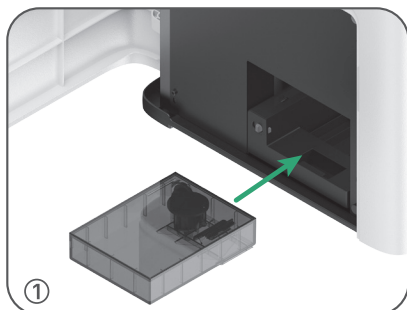
■ 大量の不純物やスケールが含まれている水は、噴霧器の部品を詰まらせ、加湿性能を低下させる可能性があります。



(3) 水槽を水平方向に挿入し、水の飛散を防ぐため、ゆっくり確実に本湿度モジュールに押し込みます。水槽が所定の位置に取り付けられると、「カチっ」という音が聞こえます。



- 水漏れを防ぐため、水槽を挿入または押し込み中に、水槽を傾けないでください。傾けると、水漏れにより感電や機器の短絡を引き起こす可能性があります。
- 水槽の表面に水滴がついている場合は、取り付ける前に拭いて乾かしてください。

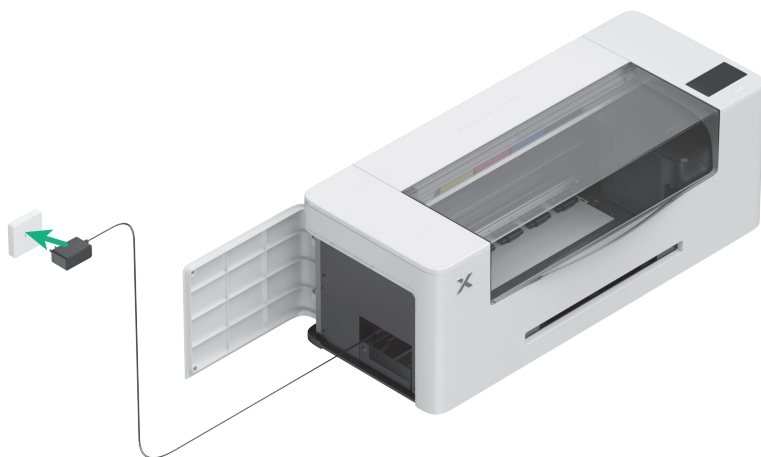


毎日の水の充填：

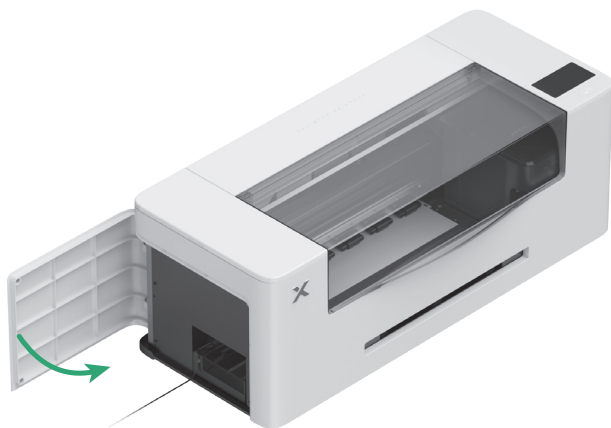
- 通常の使用時に、モジュール全体を取り外す必要はありません。水槽のみを取り外して、水を充填してください。

3 機器の電源をオンにする

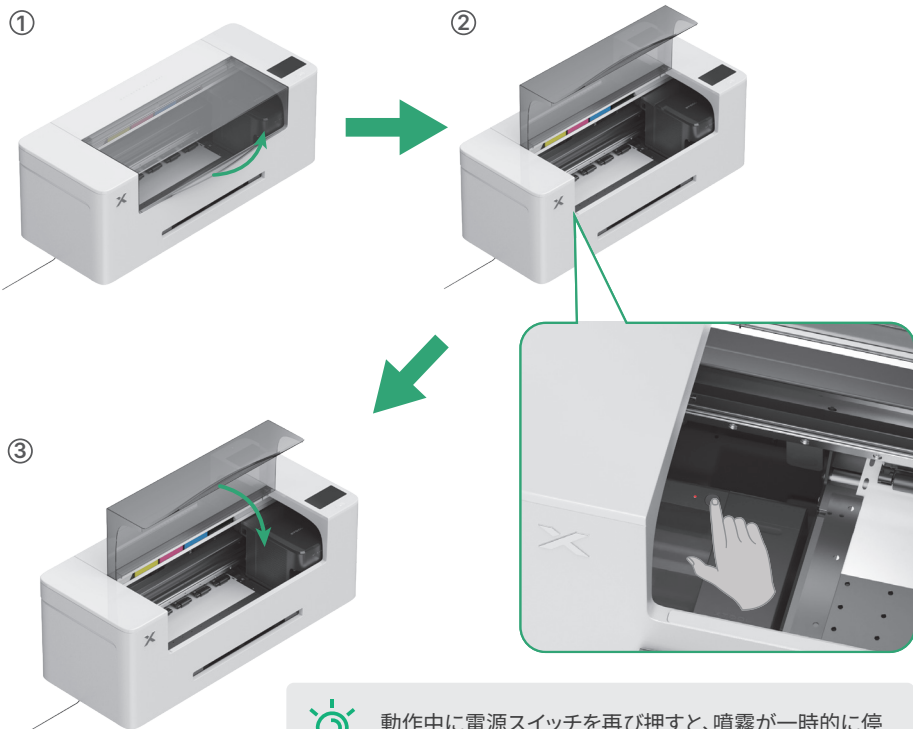
(1) 電源アダプターをコンセントに差し込んでください。



(2) プリンターの左側パネルを開きます。



(3) プリンターカバーを開き、本湿度モジュールの電源スイッチを押して電源をオンにし、プリンターカバーを閉じます。



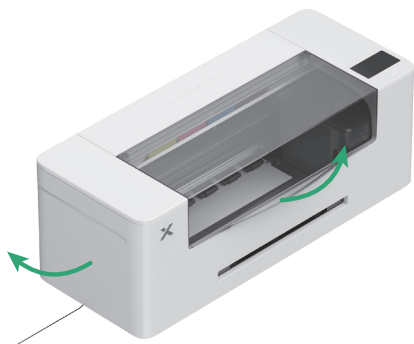
動作中に電源スイッチを再び押すと、噴霧が一時的に停止します。

4 本湿度モジュールを取り外す

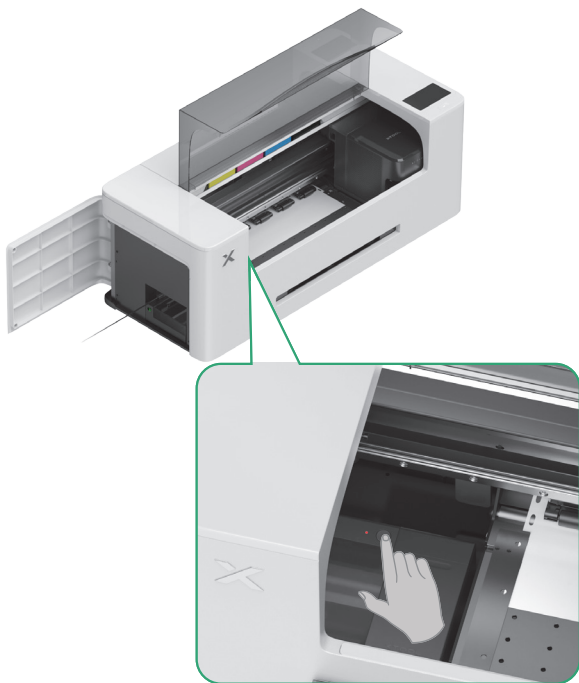
■ 通常の使用時に、水槽または底部の水受容器からの水漏れを防ぐため、本湿度モジュール全体を頻繁に取り外さないでください。

■ プリンターまたは本湿度モジュールのメンテナンスを実施する場合にのみ、以下の手順に従って本湿度モジュール全体を取り外してください。

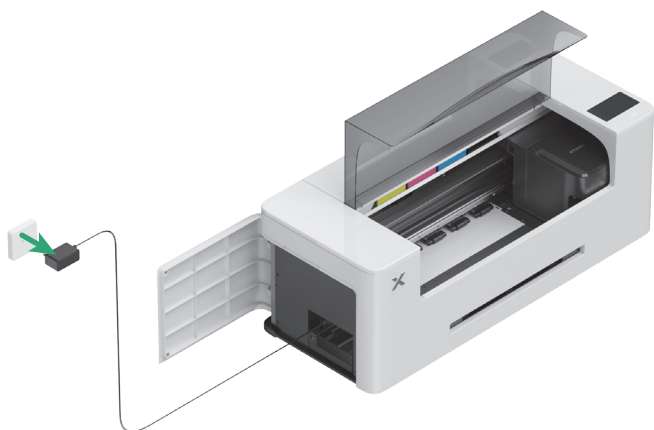
(1) プリンターの左側パネルとカバーを開きます。



(2) 電源スイッチを押して、モジュールの電源をオフにします。

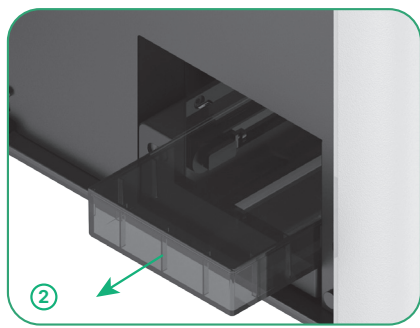
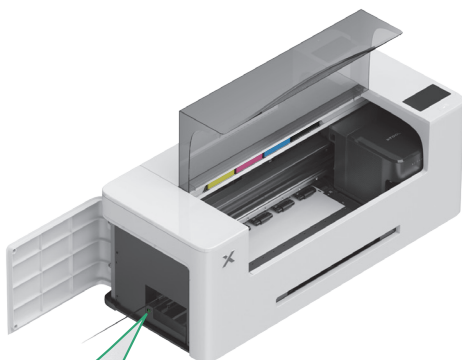


(3) 本湿度モジュールの電源ポートから電源アダプターを抜きます。

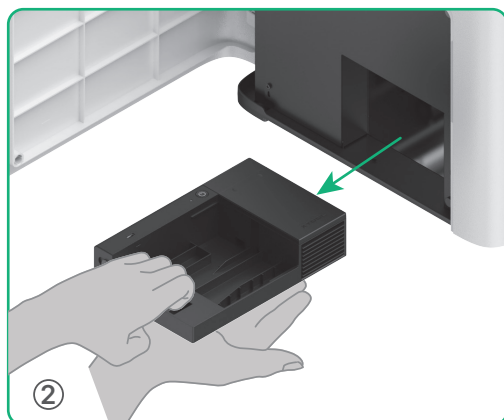
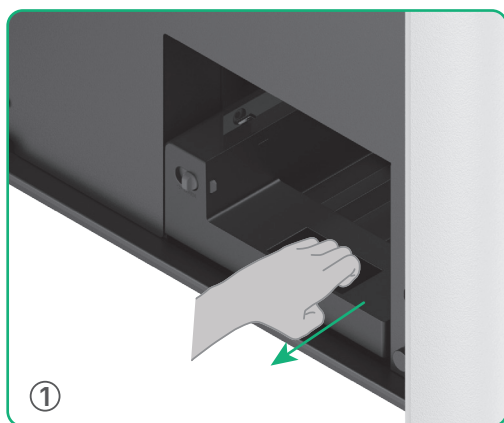


プリンター内部の作業スペースは限られているため、最初に電源コンセントから電源アダプターを抜いてください。機器全体の電源をオフにして取り外した後に、モジュールからケーブルを取り外します。

(4) 水槽解除スライダーを左端に移動し、水槽を押し出します。水の飛散を防ぐため、水槽を水平方向にゆっくり取り外します。



(5) 底部の水受容器のグリップスロットを使用し、本湿度モジュールを水平方向にスムーズに引き出します。



メンテナンス

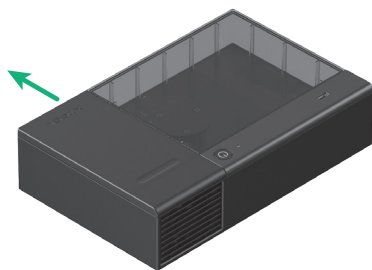
ウィックフィルターパッドの交換

ウィックフィルターパッドを定期的に交換してください。メンテナンスを実行する前に、前項の手順に従って、本湿度モジュールをプリンターから完全に取り外し、電源を切ってください。

交換頻度：

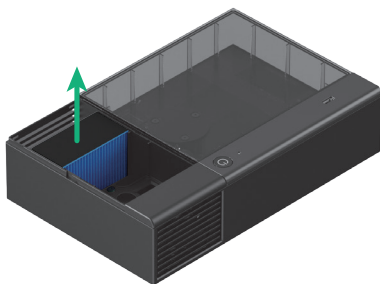
- 1か月に一度、
- 本湿度モジュールから不快な臭いが発生している場合、
- 加湿性能が著しく低下している場合、

1 スライドさせて、噴霧チャンバーカバーを取り外します



メンテナンス操作の前に、水が染み出たり、こぼれたりするのを防ぐため、水槽と本湿度モジュールの水受容器の水を完全に抜いてください。

2 ウィックフィルターパッドを取り外す

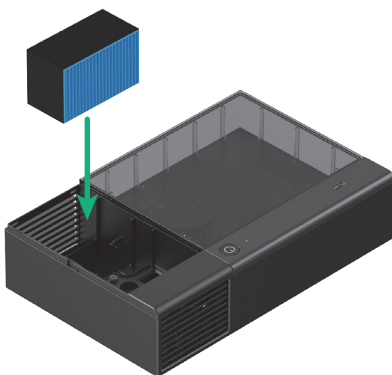


3 新しいウィックフィルターパッドを取り付ける

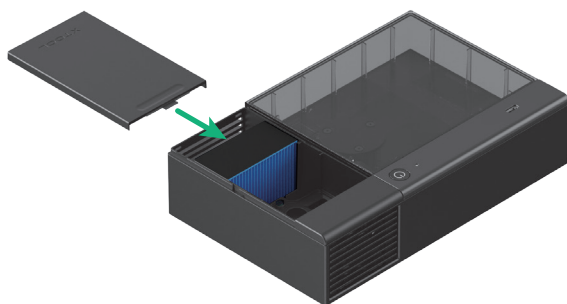
交換用のウィックフィルターパッドを購入するには、xtool.comにアクセスしてください。



ウィックフィルターパッド (別途購入)



4 スライドさせて、噴霧チャンバーカバーを取り付けます



内部の清掃

定期的にモジュールの内部を清掃してください。清掃する前に、本ガイドで前述した手順に従って、水槽、噴霧チャンバーカバー、ウィックフィルターパッドを取り外してください。

清掃頻度：

- 1か月に一度、
- 本湿度モジュールから不快な臭いが発生している場合、

清潔な布を使用し、底部の水受容器、噴霧チャンバー内部、加湿器の周囲から、白い物質（スケール）やミネラルの沈殿物をやさしく拭き取ってください



XTOOL